

那覇第2地方合同庁舎2号館 落成記念式典を挙行

新庁舎落成記念イベントも実施

Point

新庁舎の落成を記念し、5月15日に庁舎落成記念式典を開催しました。また、落成記念イベントとして4月1日から5月30日までの間、業務紹介パネル・模型の展示や琉舞・クラシック演奏会など多彩なイベントを開催しました。

1. 新庁舎落成記念式典の開催

沖縄総合事務局は、本年3月、行政サービスの一層の向上を期して那覇市おもろまちの那覇第2地方合同庁舎2号館に移転しました。この新庁舎落成を記念して、本土復帰から37年目を迎えた5月15日、関係者約140名ご出席のもと式典を開催しました。



式典における福井局長式辞

記念式典では、福井局長から、「職員一同、新たな気持ちで、県民の皆様と一緒に、豊かな沖縄県の実現に向け努力していく」との式辞があり、また、吉永開発建設部長からは、「新庁舎は、耐震性能の向上を図り、防災拠点施設となるよう考慮し、環境にも配慮した庁舎となっている」との工事経過報告がありました。この後、施工業者13社へ感謝状の贈呈、来賓祝辞、祝電が披露され、皆様から、「これまで以上に県民の利便性に配慮し、沖縄の更なる振興・発展の一翼を担つてもらうことを

期待する」といつたお言葉や庁舎完成に対するお祝いのお言葉をいただきました。



ごはん食の説明を聞く子供たち



2008かりゆしウェアファッションショー

2. 新庁舎落成記念イベントの開催

新庁舎への移転を契機に、当局の業務を広く内外にアピールする取組の一環として、4月1日から5月30日までの間、様々な落成記念イベントを実施しました。

4月は、環境対策・地域活性化施策・観光振興施策の推進をテーマに写真パネルや模型を展示するとともに、特別展として「沖縄戦後通貨の変遷展」「琉球銀行提供」を開催しました。また、4月25日から27日まで「ごはん食推進（おにぎり試食）・健康相談コーナー」の開設、災害対策本部車等災害対策用機械の展示及び自動適性診断器による安全運転指導などを行うとともに、近隣の保育園児を招いておにぎりを試食してもらうなど、当庁舎は子供たちの歓声で賑わいました。



県立芸大の学生による琉舞・クラシック演奏